

第33回 洛和会ヘルスケア学会
2023年10月15日(日) 口演TQM発表

洛和会のTQM活動における 改善対策の分析と今後の展望



洛和会TQM支援センター 堀内 亜梨紗
伊藤 文代

背景

洛和会がなぜTQMを推進するのか！



POINT
01

TQMを広く浸透させ、人と組織の活力を高め、仕事の質を向上させたい！

POINT
02

従来から個々人や部署ごとで行われている業務改善を組織全体が取り組むTQM活動へと発展させたい！

目的

2020年4月～2023年上半期までに取り組んだ課題は

278件

洛和会におけるTQM活動の傾向を分析する。

STEP
01

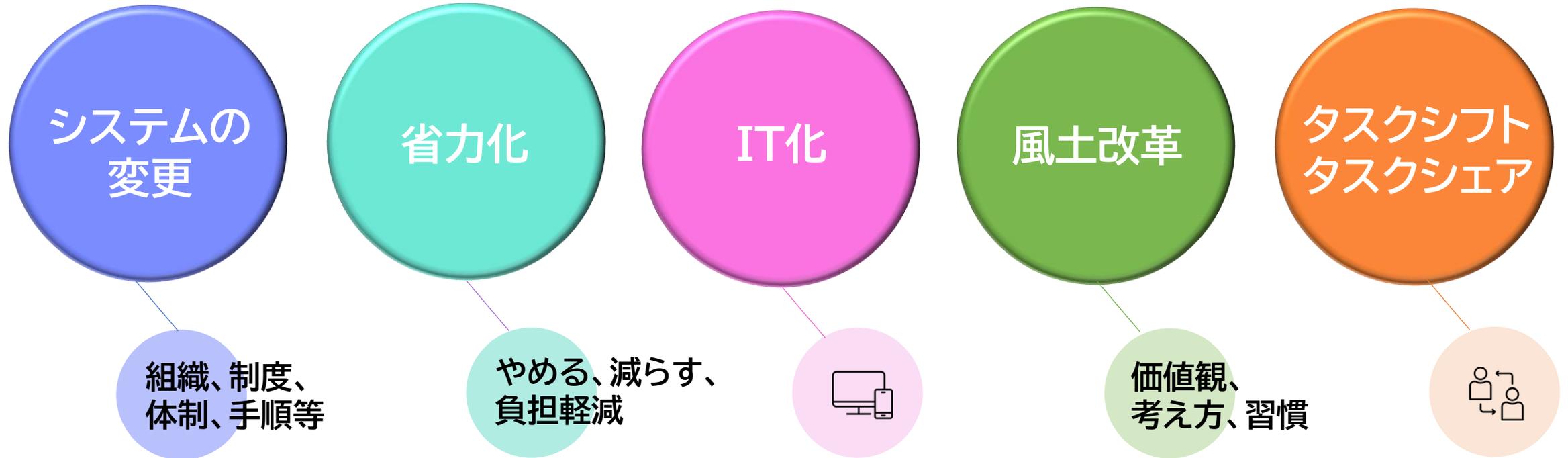
改善対策を類似の手法に焦点を当て、
カテゴリーに分類

STEP
02

カテゴリー分類から**傾向を分析**

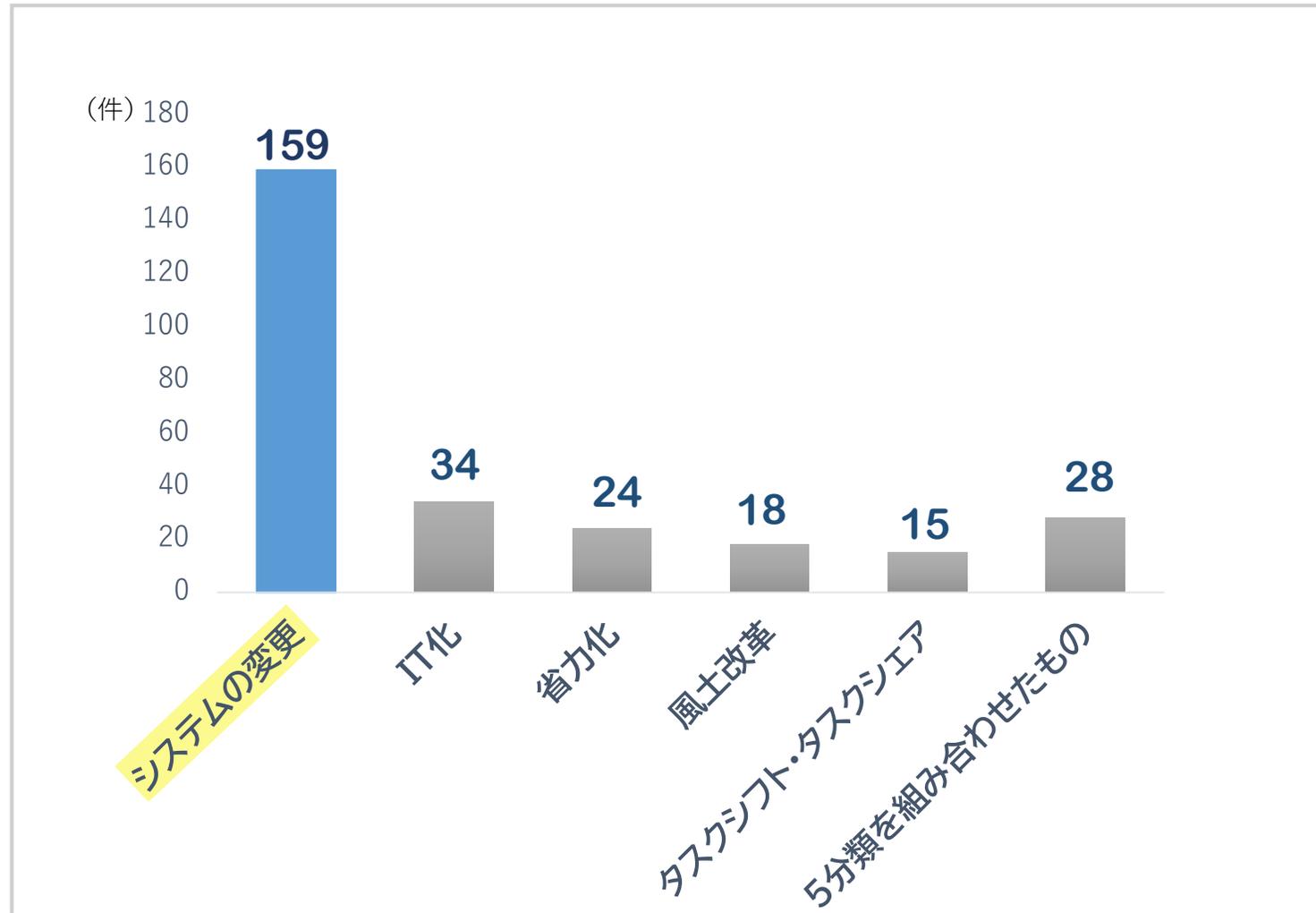


改善対策を 5つのカテゴリーに分類



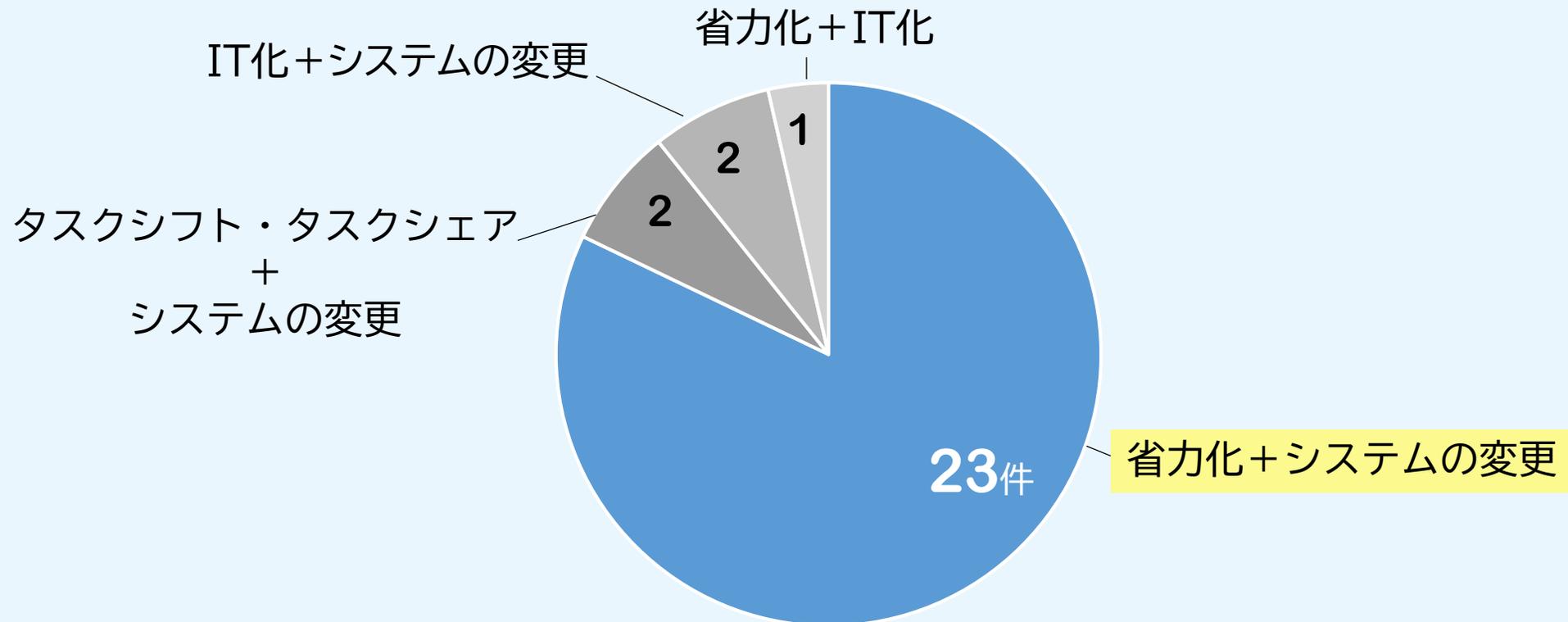
改善対策カテゴリーの分類結果

システムの変更が最も多く、全体の57%を占める

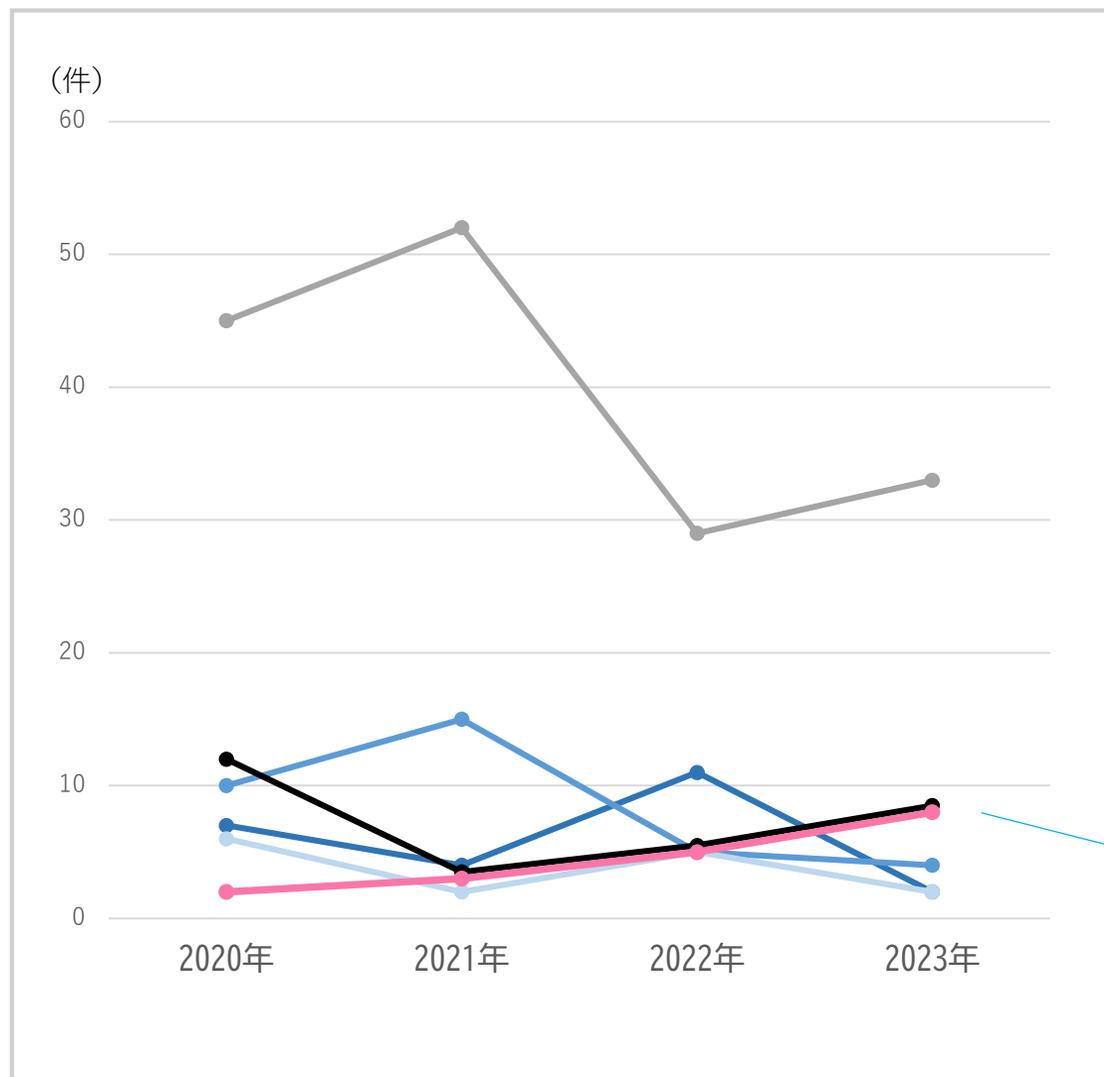


5分類を組み合わせた課題28件の内訳

省力化 + システムの変更が最も多く、82%を占める



各カテゴリーの年次推移



- システムの変更 (組織、制度、体制、手順等)
- 省力化 (やめる、減らす、負担軽減)
- IT化 (デジタル化)
- タスクシフト・タスクシェア
- 5分類を組み合わせたもの
- 風土改革 (価値観、考え方、習慣)

風土改革が年々増加

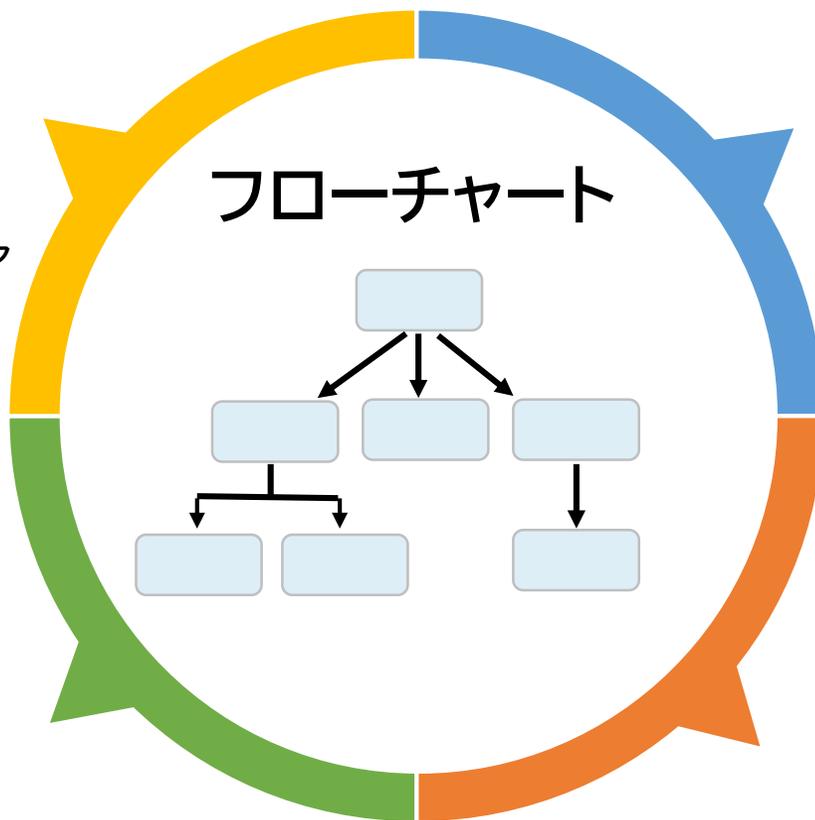
手法をTQM委員会同士で共有 → 活用に繋がっている

東寺南病院

退院時業務の
タスクシフト・タスクシェア

厚生学校

事務業務の役割分担の
整理と効率化

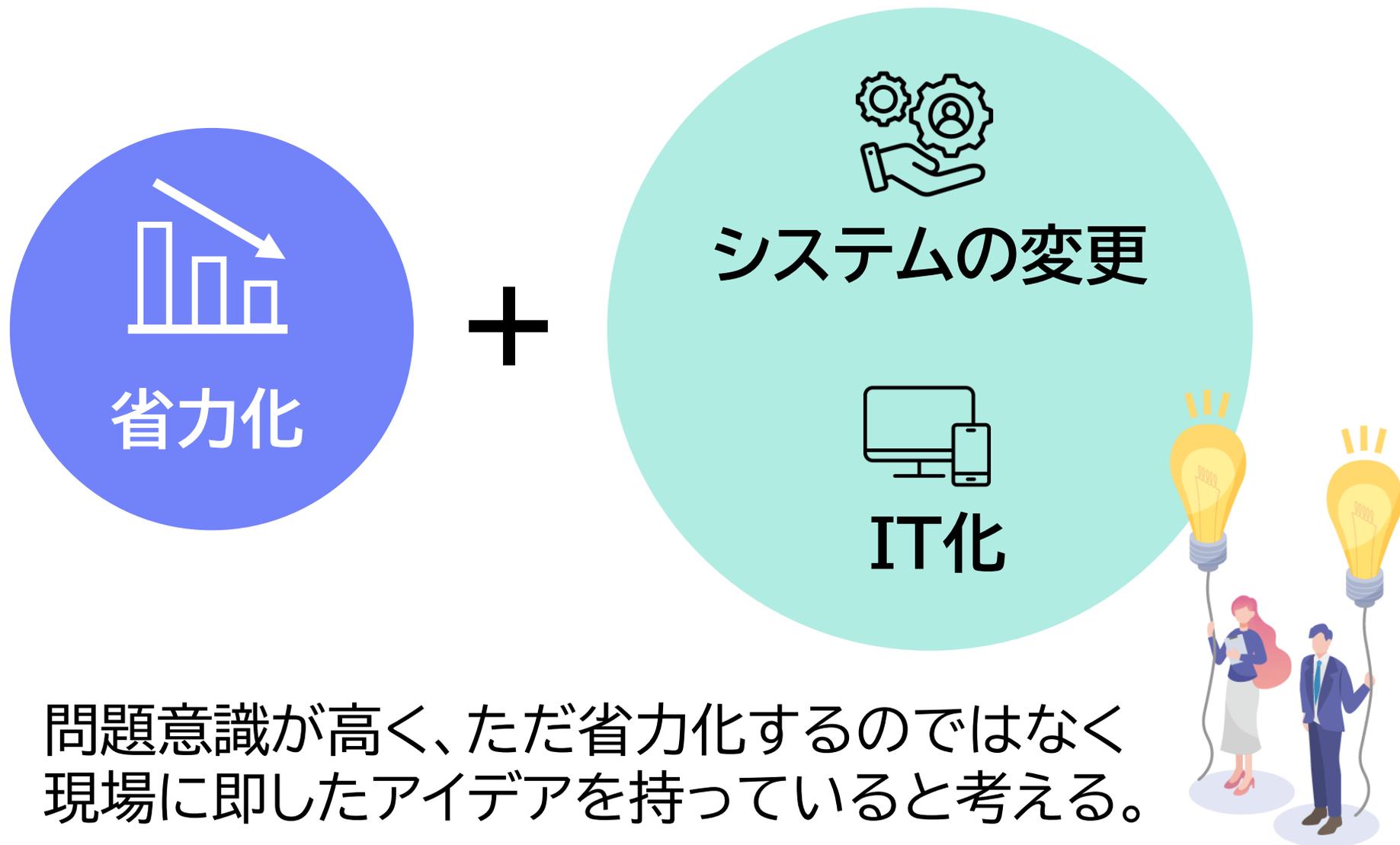


介護事業部

研修報告書のペーパーレス化

音羽リハビリ テーション病院

PNSにおける内服与薬の
シングルチェックの取り組み



「昔からやっているから変えられない」という
固定観念から抜け出そう！！



心理的安全性が高まっている

結論

洛和会ヘルスケアシステム



洛和会の特徴である“現場の多様性”に比例し、
各現場の性質に合わせた**様々な手法を組み合わせ**
汎用性のある改善対策を行っている。